

フラッグシップモデルにふさわしい価値と存在感の追求

新型レガシイ アウトバック&B4登場!

LEGACY B4

信頼に裏付けられたスポーティ・セダン。動力性能と環境性能をさらにレベルアップ!

基本性能の向上とアイサイト(ver.3)による安全性向上

スバル・ブランドの屋台骨として絶えず進化を続けてきたレガシイ・シリーズが、また新たな段階へと歩み出した。レガシイとしては6代目、アウトバックとして5代目にあたる新型レガシイは、ゆったりとしたボディサイズに加えて全体の質感を格段に高め、フラッグシップにふさわしい仕上がりを見せている。レガシイ・アウトバックは乗用車の快適性とSUVの走破性、ステーションワゴンの積載性をあわせ持つクロスオーバー性能をさらに磨き上げ、どんな状況でも力強いパートナーとなってくれる。レガシイB4はセダンとしての快適性と、走りを楽しめるスポーティな走行性能を両立させ、常にストレスの少ない移動を可能としてくれる。理想のクルマづくりに邁進するスバルの歴史に、また新たな1ページが加わった。

質感の高い
走りと
環境性能
を両立



発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351代表

スバル
新型
レガシイ
特集号



LEGACY OUTBACK

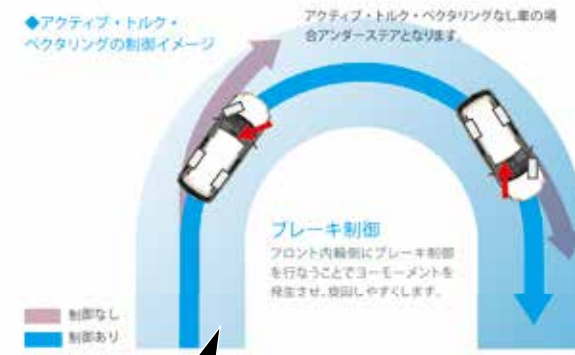
より豊かなライフスタイルを
実現するクロスオーバー

文/田畑 修 (モータージャーナリスト) 写真/奥隅圭之

バージョン3へと進化したアイサイトを全車に標準装備

アイサイトと安全性 世界トップレベルのアクティブ&パッシブセーフティをさらに進化!

カラー化されたステレオカメラと性能を向上させた画像処理機能により、認識機能を含む精度を飛躍的に向上させており、いち早く危険を察知してアクティブセーフティ機能を発揮してくれる。危険を感知して衝突被害軽減ブレーキによる支援を行うプリクラッシュブレーキに加え、AT誤発進抑制機能、プリクラッシュステアリングアシストなどにより安全性を確保。またアクティブブレーキや全車速追従機能付クルーズコントロールも進化して使いやすくなっている。滑りやすい路面でも安定性を保つVDCの性能向上も図られ、さらに世界トップクラスの衝突安全性能を誇るボディも強化。全方向の安全性を誇っている。



各国の衝突安全テストで最高評価を得ているパッシブセーフティもさらに進化させ、最高評価を継続。



優れた
衝突安全性

運転支援システム アイサイト (ver.3)



歩行者
保護性能

万が一の事故の際、歩行者に与えるダメージを軽減。



高度なアクティブ
セーフティを
さらに進化



アウトバック

アウトバックの走破性

クロスオーバーSUVという側面をもつアウトバックは、悪路や不整地をも難なくクリアできる走破性も与えられている。200mmという最低地上高に加え、ボタンひとつでエンジン・トランスミッション、VDCなどを統合制御して走破性を高める「Xモード」を搭載。一部のタイヤが空転するような状況となっても他の車輪へ確実に駆動力を伝えて脱出を可能とし、悪路はもちろん雪道や凍結路などでも威力を発揮する。また、急な下り坂で速度を一定に保持し、姿勢の乱れを防ぐヒルディセントコントロール機能も備えている。快適で上質な移動を可能とするにも、オフロードに足を踏み込めば本格SUVに匹敵する走破性を見せるアウトバックのオールラウンド性能には驚くばかりだ。

X-MODEで悪路走破性を実現!



急な下り坂も
安心して降りられる
ヒルディセント
コントロールを採用

スバル LEGACY 主要諸元表	OUTBACK	OUTBACK Limited	B4	B4 Limited
変速機形式	リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段 後退1速		リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段 後退1速	
駆動方式	AWD		AWD	
全長×全幅×全高(mm)	4,815×1,840×1,605		4,795×1,840×1,500	
室内長×室内幅×室内高(mm)	2,030×1,545×1,240		2,030×1,545×1,220	
ホイールベース(mm)	2,745		2,750	
トレッド 前後(mm)	1,575/1,590		1,580/1,595	
最低地上高(mm)	200		150	
車両重量(kg)	1,570	1,580	1,530	
乗車定員(名)	5		5	
最小回転半径(m)	5.5		5.6	
J C O 8モード燃費(km/ℓ)	14.6		14.8(14.6)※	
エンジン型式	FB25		FB25	
種類	水平対向4気筒 2.5ℓ DOHC 16バルブ AVCS		水平対向4気筒 2.5ℓ DOHC 16バルブ AVCS	
総排気量(cc)	2,498		2,498	
最高出力(kW<PS>/rpm)	129<175>/5,800		129<175>/5,800	
最大トルク(N・m<kgf-m>/rpm)	235<24.0>/4,000		235<24.0>/4,000	
燃料タンク容量(ℓ)	60		60	
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン		無鉛レギュラーガソリン	
ステアリング形式	ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式	
サスペンション 前/後	ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架		ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架	
ブレーキ形式 前/後	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク		ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク	
タイヤ	225/65R17	225/60R18	225/55R17	225/50R18

※()内はオプション装着により車両重量が1,540kg以上となった場合の数値です。オプション装着により、車両重量などが変わります。詳しくは販売店にお問い合わせください。



LEGACY OUTBACK

ソフトパッドや質感の高い素材を効果的に配したインテリアは、乗る人すべてが居心地のよさを感じられるように仕上げられている。



■本革シート

広がりのあるデザインのインパネにはシルバーや木目の加飾がなされ、スイッチ類の配置にもこだわって操作性を確保。視認性のいい2眼式メーターはドライビングの楽しさを高め、その間に配置されたマルチインフォメーションディスプレイが情報を過不足なく伝えてくれる。シートはホールド性を高めると同時に座り心地にも配慮し、リアシートを含めてロングドライブでも疲れにくい設計となっている。また、フロントシートに加えてリアシートにもシートヒーターを装備し、寒い時期は居住性が悪化しがちな後席の環境を改善。隅々まで配慮が行き届いている。



■フロントシート

■リアシート

リアシートにもシートヒーターを装備



■ステアリングスイッチ

■本革巻シフトレバー&ブーツ

■センターコンソールスイッチ

■フロントドアトリム

■加飾パネル-木目

■インパネソフトパッド部位

パワートレイン

アウトバック、B4ともに2.5Lの自然吸気エンジンFB25型を搭載。圧縮比を高め、各部の作動音などを低減したことでパフォーマンスと静粛性を両立し、質感の高い走りに貢献している。高性能を実現しながらレギュラーガソリン仕様という点にも注目したい。スバル独自の最新世代アクティブトルクスプリットAWDにより常に最適な駆動力を四輪へ配分し、滑りやすい路面でも安定した走行を可能にしている。トランスミッションは新型リニアトロニック(CVT)が組み合わされ、車速とエンジンの伸びをリンクさせるオートステップ変速を採用。どの車速域でもリニアで気持ちのいい加速感を味わうことができる。パドルシフトも全車に標準装備されている。

オーディオとナビ

ハーマンカードン・サウンドシステムとSDナビゲーションを組み合わせたシステムをオプションで用意。MP3などの圧縮音源も豊かに再現するメインシステムに加え、サブウーファーを含む12個のスピーカーが効果的に配されており、ハーマンカードンならではのハイクオリティサウンドに浸ることができる。カーナビゲーションは7インチディスプレイを備え、インパネ中央にセンスよく収められている。タッチパネル操作に加え、ステアリング上のスイッチでの操作も可能で、さらにスマートフォンと接続することでスバル専用アプリ「STAR LINK」を活用することもできる。



■NAVIイメージ



音源のあらゆる音域を忠実に表現する、ハイクオリティサウンドを追求

スバル専用アプリ「STAR LINK」で拡がるエンターテインメントの世界

ENGINEER'S VOICE



スバル商品企画本部 上級プロジェクトセネラルマネージャー 内田雅之 氏

レガシイが培ってきた世界中のお客さまとの信頼関係をさらに強固なものにするために、今回のモデルチェンジでは情緒的な価値をこれまでにないレベルまで高めることに挑戦しています。デザインや仕上げのよさといった「静的質感」、性能を突き詰めたその先にある気持ちのよさまで求めた「動的質感」、この双方を磨き上げることに力を注ぎました。「どこでも行ける、何でもできる」という性能を持つアウトバック。「デザインと技術の最も望ましい融合」を追求したB4。ともにお客さまの期待に応えた自信作として世に送り出せたと考えています。



■アウトバックラゲッジ寸法

カーゴルーム容量* (VDA法)

559L (+39)

荷室高さ 924mm

荷室フロア幅 1062mm (L1/L2の中間)

荷室幅 1146mm

荷室奥行き幅 1128mm

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

先進性を感じるイルミネーションなど、「おもてなし」演出も充実。

レガシイが受け継いできたスバル車の俊敏な走りと、セダンならではの上質感を与えられたB4は、より洗練されたスタイルが目目を引く。スバルの新たなアイコンとなったヘキサゴングリルがフロントビューを印象付け、サイドのキャラクターラインを含め、表情豊かなボディの造形がプレミアム感を醸し出している。リアウインドウからトランクに至るフォルムはクーペのように流麗なラインを描き、ショートデッキのスタイルがスポーティセダンを主張。シンメトリカルAWDの俊敏な走りを感じさせるデザインだ。ブラックベゼルのヘッドランプ、ボディサイドに大きく切れ込んだリアコンビネーションランプがアクセントとなり、精悍なセダンのイメージを際立たせている。

B4のエクステリア



際立つ精悍なセダンのイメージ

ボディとシャシー

剛性の高さでは定評のあったレガシイのボディをさらに見直し、各部の補強などによりねじり剛性はアウトバックが67%、B4は48%それぞれ向上。従来以上にしっとり感のある走りを実現するとともに、振動・騒音を低減させて静粛性も向上している。サスペンションはアライメントの最適化やスタビライザーの改良に加え、全体の剛性を高めることで操縦安定性と乗り心地を高い次元で両立。リミテッドには新開発のスタブレスライド採用のダンパーを装着し、より操縦安定性を高めている。電動パワーステアリングは電動モーターの高出力化やステアリングコラムの剛性アップにより、正確かつ質感の高い操舵フィーリングを実現。ドライビングを楽しめると同時に同乗者にも優しい設計がなされている。



Life Quality SEDAN

アウトバックのエクステリア

「アウトバックを極める」というテーマのもと、クロスオーバーSUVの力強さとパフォーマンスをスタイリングでも表現。厚みのあるワゴンボディ、走破性を直感させるロードクリアランスに加え、フロントとリアのバンパーガードやフォグランプカバーなどがたくましさを出す。一方で一体型ルーフレールとともにリアに向けて流れるようなルーフレール、キックアップしたベルトラインがスタイリッシュな印象を与え、美しいサイドビューを形作っている。ブラックベゼルのヘッドランプ、ワイド感を強調するリアコンビネーションランプが精悍さを際立たせ、大柄なボディを引き締めている。たくましさの中にも上質感を秘めた仕上がり魅力が魅力的だ。



LEGACY OUTBACK Life Quality SUV



スイッチひとつで自動開閉 安心便利なパワーリアゲート



アクセスキーからでも開閉可能



カーゴルーム容量* (VDA法)

525L (+45)

荷室高さ 933mm

荷室フロア幅 1062mm (L1/L2の中間)

荷室幅 1146mm

荷室奥行き幅 1052mm

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

※VDA法による

パッケージング

ゆったりしたボディサイズを存分に生かしたパッケージングにも注目したい。室内幅はショルダールーム、エルボールームともに拡大し、シートレールの見直しなどによって後席の足元スペースも拡大。乗員すべてがくつろげる室内空間を作り出している。アウトバックのラゲッジルームは、空力性能を高めるためにルーフレールを下げながらも荷室容量を拡大。5人乗り状態でも559L(VDA法)のフラットなスペースを確保している。さらにスイッチひとつで開閉できる電動パワーゲートも装備。タウンでもアウトドアでもその使い勝手のよさを実感できるはずだ。B4のトランクルームも先代モデルに比べて45L増量の525L(VDA法)と、セダンのレベルを超えた大容量を確保。長尺物の搭載も可能なトランクスルー機構が嬉しい。